

第2回審議会でのご意見について

内容	回答・対応	期待される効果
<p>啓発について <span style="float: right;">○資料3 近隣市町における市民参加型制度の状況</span></p>		
<p>幅広い年齢層に啓発をすることが必要。国崎クリーンセンターで実施しているイベントを駅の近くや町中でやってはどうか。</p>	<p>●今後、検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・間違いやすい分別の解説（パンフレット等）や減量の方法、リサイクルに関する様々な情報を周知徹底することによる減量効果。</li> </ul>
<p>呼び掛け方を変えて、違うメンバーでワークショップを行うことを考えてみてはどうか。</p>	<p>●今後、検討</p>	
<p>市民グループの人に今度ワークショップでやっていただくと、励みになるし、市民も、身近な感じで考えられるのではないか。</p>	<p>啓発活動の中では、チャレンジモニターという制度を数年来やっている。ごみの学習をした後、自分たちがやっていく、広めるという役割を担うチャレンジリーダーという制度も用意している。参加者からは、活動した後、良かったという声を多数いただいている。今後市民との協働というのは必要だと考えている。</p>	
<p>ワークショップの呼び掛けはどうしたのか、参加者はどんな方が多かったか、それが果たして市が考える対象と同じだったのか。</p>	<p>ワークショップは、自治会を通して案内をした。若い方もちらほら参加はあったが、比率が高かったのは自治会の中で要職をされているような方のような印象があった。</p>	
<p>ワークショップ等での意見をどのように今後検討されていくのか、進め方についても聞きたい。</p>	<p>市民の皆様から出た意見の集約ということで、これを受けて良くしていく部分、考え直していく部分、いろいろ考えていきたい。一方で、これですべて市民の意見を聞いたという受け止めはしていない。参加者も限られるので、今後いろんな形で市民からのご意見を聞きたい。</p>	
<p>減量方法、リサイクル等について <span style="float: right;">○資料4 近隣市町におけるリサイクル率の比較</span></p>		
<p>紙などは子ども会、自治会で収集し、財源になっている。地域で対応しているところが多いので、そういった紙などがごみに入っているのは疑問だが、それを含めて資源内容等についてはもっと徹底する必要があると思う。色を変えることによって減量になるというデータをもっと表に出してもらいたい。</p>	<p>●今後、検討 (紙類の資源化の効用に関する周知)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古紙や小型家電のリサイクルによるリサイクル率の向上。</li> <li>・リユース等の促進。</li> </ul>
<p>有料であれば、もらってくれる人や譲ってくれる人を探す、リユースの機運が高まるのではないかと。有料化も減量につながると思うし、透明化も、リサイクルに回るべき物は回すという、リサイクル率のアップにもなると思う。紙は、個人情報の部分を切って燃やすごみにしたらいいが、丸ごと燃やすごみに入れるケースも見掛ける。啓発をすれば大部分の紙がまたリサイクルに回るのではないかと。細かい減量の方法も伝えていただきたい。</p>	<p>●今後、検討 (紙類の資源化の効用に関する周知)</p>	
<p>リサイクル率は、23.7ということだが、近隣の市町、宝塚、伊丹、池田、その辺と比べてどうなのか。</p>	<p>兵庫県全体、国全体と比べると、川西市のほうは若干数値が低い状況にある。 ⇒資料4 参照</p>	

内容	回答・対応	期待される効果
<p>小型家電のリサイクルで、例えば小型家電と、地域で使えるような商品券（きんた券）を組み合わせることで、地域経済の活性化、資源とお金の地域循環が可能になるのではないか。減量だけでなく、楽しいこと、お得なことが加わると人はうれしいと思う。</p>	<p>4月に小型家電リサイクル法ができた。各市町村ごとに、小型家電を収集する日を決めて収集したり、市役所等に回収ボックスを置いて回収する。その上で、指定の業者に引き渡す流れを作るのが行政の役割である。引き渡す際に、処理費用を税金で賄うか、業者が買ってきて市の歳入になるかは、情勢によってはっきりしない。法律ができたことにより、どうしていくか考えているところで、この点についても、検討していきたいと考えている。国崎のクリーンセンターは溶融炉を設けているので、ごみから出る有価物については売り、収入となっている。さらなる有効性を考えると、小型家電を収集し、効果的に再利用を図ることになると思う。</p>	
<p>3カ月前からスーパーが新聞と雑誌の回収をやっている。ポイント制で、商品券に替えられるようで、多く集まっている。大手のスーパー全部がするとかなりの減量になる。自治会では収集をしており収入にもなっているが、自治会員がそちらへ持って行ってしまうと怒っている人もいる。</p>	<p>●今後、検討 （大手スーパーの取組状況・方針の確認）</p>	
<p>大型ごみ有料化について</p> <p>○資料5 近隣市町における大型ごみ（粗大ごみ）等の有料化状況</p> <p>○資料6 1市3町における分別区分等の状況</p>		
<p>大型ごみについては、どれぐらい他市の大型ごみが捨てられているのか。大型ごみシールを作り、シールを使って捨てらえば、他市のごみか、本市のごみかが分かる。</p>	<p>他市からの持ち込み量は、分かるものは今のところないが、ワークショップの中でも、特に他市と隣接している地域におけるワークショップで意見が多かった。</p> <p>●今後、検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料化による減量効果。</li> <li>・他地域からの不法投棄の抑止。</li> </ul>
<p>感覚だけでやるのは非常に問題があるのではないか。何らかの形で、少しは正確な把握をしてでないと、なかなか市民も有料化は納得できないのではないか。</p>	<p>●今後、検討</p>	
<p>大型ごみの収集は、他市と日が違う。他市から持ち込まれるだけでなく、川西から伊丹に持って行っている可能性もある。</p>	<p>大型ごみの有料化については、他市からの持ち込みのために考えるのが一番というわけではないと思っている。その他のごみの減量化、ごみをどう減らすかという議論の中の選択肢の一つということで、そのためにやるんだということをもっと考えていかなければならない。</p>	
<p>シールの購入費用を使ってコマーシャルなどで啓発し、市民の意識向上を図る方法はどうか。</p>	<p>●今後、検討</p>	
<p>大型ごみを業者がトラックで持って帰っている。業者にストップを掛けるべきか迷う。</p>	<p>ごみが減っていいじゃないかという意見も一理あるが、持ち去られたごみが適切に処理されているのかどうか、収集の際の騒音、ステーションでのごみの散乱、交通安全の問題がある。また、法律的にもこれはいけない流れとなっているので、市として認められるものではない。取り締まりには、警察等との連携が必要。</p>	
<p>国崎クリーンセンターに同じように搬入している猪名川町、豊能町等がどのようにやっているのか。</p>	<p>⇒資料6 参照</p>	

内容	回答・対応	期待される効果
<p>ごみステーションがないところが圧倒的に多く、道路の電柱のところに置くところもある。そこへよそからごみを置かれている。有料化だとどこが金を払うのか。最後自治会が金を払わないといけないのではないのか。</p>	<p>大型ごみに関して有料化している市と川西市とで市民1人当たり年間の排出量を比べると、川西市が100の場合、他市は1/3から4割の排出量となっている。有料化による市民の負担額は、単純に市の手数料を市民1人当たりで割ったところ、1人当たり年間100～150円ぐらい。これが高いか、安いかは、意見があると思うので、これらを踏まえて、検討をしていただきたい。</p>	
<p><b>不法投棄について</b> <span style="float: right;">○資料7 近隣市町との粗大ごみ排出原単位の比較</span></p>		
<p>他市からごみを捨てに来る人が居る、他地区のごみが収集後に出されているとかいうのがあがるが、近隣は有料化している、川西市は無料だということに原因があると思う。対策をどのように考えているか。</p>	<p>⇒資料7 参照</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有料化による減量効果。</li> <li>・ 他地域からの不法投棄の抑止。</li> </ul>
<p>話の内容の中で他市からのごみがあるというのは分かるんですけども、本当にそれがどれだけあるかが非常に大きな問題だと思う。有料化は反対ではないが、全体を見ずに有料化と言うのは、進め方がちょっと違うのではないのか。今言っているのは、感覚だけの話だと思う。</p>	<p>⇒資料7 参照</p>	
<p><b>高齢化による問題、サポート収集について</b> <span style="float: right;">○資料8 近隣市町における高齢者・障害者を対象とする収集の状況</span></p>		
<p>自治会活動に参加する人の高齢化が進んでいる。この高齢化について、市だけでなくコミュニティでも、自治会でも課題になるので、いろいろ考えてきたテーマである。市はどのようなお考えをお持ちなのか。</p>	<p>市ではサポート収集という形で、一定の条件を設けて一人でごみを出せない高齢者の方については、市が申し込みを受けて、住居へ回収に回るという制度を用意している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民サービスの向上。</li> </ul>
<p>高齢者の課題は、川西市は要請があればするという事になっているが、阪神間では尼崎がされているように伺ったが、そういった実情等について今の他市の状況等々についても一応調査をしていただきたい。</p>	<p>⇒資料8 参照</p>	
<p>先ほど川西のほうでも高齢者の戸別回収を登録があればやっているということで、登録は何人ぐらいされているのか。</p>	<p>サポート申請の一定の条件は、高齢者で要介護の方と、身体に障害があり、ある級の方で、実際にごみが出せない状態の方だけを受けている。100軒ぐらいの登録があり、亡くなったり、入院されたりということがあるので、実際には7、80軒の収集戸数である。</p>	
<p>大型ごみはその日の回収でなくてよいので、電話で日にちと量を伝えれば、収集してもらえるとというのはできないか。</p>	<p>サポート収集は、生活から出てくるごみで、大型ごみは、サポート収集では受けられない。市の職員が家の中にまで出すことできない。基本的には一般生活から出るごみということでお願いしている。</p>	
<p>高齢者がいる班では、その方の代わりにほかの住民が出している。独り暮らしの人にとっては、震災時の対応等、ごみだけの問題ではないので、市として取り上げるなら、大きい問題として取り上げてほしい。</p>	<p>●今後、検討</p>	

内容	回答・対応	期待される効果
<b>戸別収集について</b>		
<p>猫、カラスの問題もあり、戸別収集を考えてほしい。高齢であれば、目の前に出せるのは便利。大型ごみも同じごみステーションに出すが、置いたままのものを自治会の費用で処理をしたこともある。お金が掛かるようになるが、目の前まで取りに来てくれるのであれば、納得できるのではないか。そのお金で収集にかかる人等の雇用を確保できるのではないか。</p>	<p>全国的にも、ステーション方式から戸別収集への変更は、要望は多いがあまりない。川西市では、約10軒が1ステーションを設置するようにしているが、戸別で10カ所になると、3~5倍の費用が掛かる。また、燃やすごみは午前中に回収するようにしているが、午前中に回収できない状況になってきている。戸別収集は川西市では難しいと考えている。</p>	<p>・ 分別に対する意識の向上。</p>
<b>ごみ袋の色指定等について</b>		
<b>○資料9 近隣市町におけるごみ袋の指定、有料化の状況</b>		
<p>ごみ袋の色が黒というのは、何か理由があるのか</p>	<p>特に明確な理由はないが、ごみを見られたくないという方もおられる。議論をさせていただいて、変えるかどうかを考えていくべきところだと思う。一般論としては、減量化、分別に関しては、透明ないし半透明のほうがよいのではないかとされている。</p>	<p>・ 分別に対する意識の向上。</p>
<p>この辺の市町村でいうと、黒を使っているところはほかにどこがあるか</p>	<p>指定袋は尼崎市、池田市、箕面市が指定袋、それ以外に、宝塚市、伊丹市、猪名川町では、色のみ指定で黒は取らない状況になっている。</p> <p>⇒資料9 参照</p>	
<p>ごみ袋の有料化だが、袋によってどれだけコストが掛かっているのか、分別が進んでいないのかというのを明確にしないと、市民の意見が分かれていると思う。黒の場合分別の効果がどれくらいなのか等の調査が必要だと思う。</p>	<p>2年前のごみ組成調査の結果、燃やすごみの中に、紙類が26%、プラスチック製包装容器、ペットボトル、瓶、缶、不燃物、有害ごみ等が、袋の全体の4分1近く入っていたという結果があるので、やはり透明化も考えながら、分別が正しくされるようにしていく必要がある。</p>	
<p>黒い袋は、何でも入れていいお墨付きを得ている印象がある。黒い袋では分けられていない状況、周りの市の状況も含めて、市民の方に問い掛ければ、透明袋も受入れられるのではないか。ごみ処理料金が減りコストも減る、リサイクルされたほうが市の財政的にもいいことを訴え掛けると、うまくいくと思う。</p>	<p>●今後、検討</p>	
<p>透明製であれば、これはいけないと出した人に言えるが、黒い袋を開けてさらすことはできないので、有料化の前に黒をやめて透明製か半透明にするほうが一番ではないかと思う。</p>	<p>●今後、検討</p>	
<p>色の指定というのはできるのか。行政側から見える袋にしてくださいというよう呼び掛けはできるか。</p>	<p>ごみ袋の色の関係と有料化の関係は直接関係ないと思っている。有料化しなくても、最初は透明とか、半透明から入っていくのもある。呼びかけはできると考えている。何らかの形で実態、効果の検証、市民の声を集めた上で、総合的に判断していきたい。</p>	
<p>中学校区、あるいは小学校区で、モデル地区を期間限定でお願いして、黒い袋と透明な袋をサンプリングして分析するというのはやれるではないか。</p>	<p>●今後、検討</p>	